●吉野川市ファミリーシップ宣誓制度

「吉野川市パートナーシップ宣誓制度」が宣誓者に寄り添ったものとなるよう、4月1日より、宣誓者と生計同一の未成年者がいる場合、家族としてともに生活すると宣誓したことを、公的に証明する「吉野川市ファミリーシップ宣誓制度」の運用を開始しました。

「人権の花咲くまち吉野川」の実現に向け、市民一人ひとりの多様性を認め合い、大切なパートナーや家族とともに、吉野川市で安心して人生を歩んでいけるよう、「吉野川市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」の推進に取り組んでいきます。

移住定住・にぎわい創出の魅力度向上

●地域おこし協力隊の着任

昨年度からの3名の隊員に加え、この度、新たに2名の隊員が着任しました。

新たに着任した隊員は、鴨島地区における中心市街地の活性化や川島地区における地域特産品の商品開発等に取り組んでいます。それぞれの配属先で地域の皆さんと交流を深め、特色ある地域おこし活動に取り組んでいただきたいと考えています。

●FC徳島の地域活動

本年度は、ホームゲーム戦のうち、4月3日、5月15日、また9月25日にはヨコタ上桜スポーツグラウンドで試合を開催します。選手の皆さんは、春の交通安全週間の街頭啓発や地元自治会の清掃活動にも参加し、サッカー以外の地域活動にも積極的に参画しています。

加えて、ふるさと納税の返礼品に、ユニフォームなどFC徳島のグッズを提供していただけるよう現在クラブと協議を重ねています。

FC徳島 交通安全運動

本市もクラブの目標であるJFL（日本フットボールリーグ）昇格に向け、引き続きさまざまな角度から支援を行い、ともに地域を盛り上げていきたいと考えています。

成長する産業づくりの拡大

●スーパープレミアム付き商品券

第2弾の商品券の購入は6月30日まで、「専用ウェブサイト」または「はがき」による申込みを受け付けています（※現在は、受け付けを終了しています）。

利用期間は7月26日から10月31日（予定）まで、取扱店舗は5月末時点で267店舗、現在も募集を継続しています。

多くの市民の皆さんに活用いただくことで地元の消費を喚起し、地域経済の活性化につながるものと期待をしています。

安心・安全なまちづくりの拡大

●高機能消防指令台システムおよび消防救急デジタル無線の更新

徳島中央広域連合では「高機能消防指令台システム」と「消防救急デジタル無線システム」の2つのシステム連携により緊急時に迅速な対応が図られ、24時間・365日、市民の安心安全に極めて重要な役割を果たしています。

当初の計画では、導入から10年が経過する「高機能消防指令台システム」から順にシステムの更新を行う予定でしたが、令和4年度、2つ同時に更新することでトータル・イニシャルコストの削減が見込めるため、同時に更新を行い経費の削減を図っていきたいと考えています。

●地域防災推進事業

本事業は、中学生が「防災クラブ」を中心に、防災ボランティアとしての知識と技能を、地域防災とも関わりながら身につけ、学校防災活動の活性化と地域防災の担い手育成を目指すもので、本年度は市立川島中学校が新たに取り組んでいます。

具体的には、「地域の震災遺産巡り」、「地域防災マップの作成」、「避難所運営ワークショップ」、「防災固定グッズ作成」などを計画しており、本市からも関係職員を学校へ派遣し活動の充実に努めていきます。

持続可能な地域づくりと市役所の変革

●新ごみ処理施設整備事業の進捗状況

都市計画法に基づく変更手続きを進めていましたが、5月10日付けで都市計画の変更について告示を行いました。今後は建設用地の造成工事をはじめ新施設の工事が始まるため地元を中心に大型車両などの関係車両が通行することとなりますので、安全対策には万全を期して参りたいと考えています。

議会だより

議　長

山添　純二（やまぞえ・じゅんじ）氏＝66歳、鴨島町知恵島

副議長

阿佐　勝彦（あさ・かつひこ）氏＝63歳、山川町諏訪

各種委員会委員

各委員会の構成は次のとおりです。◎は委員長、○は副委員長（敬称略）

【総務常任委員会】
◎岸田益雄、○岡田晋、枝澤幹太、福岡正、谷田憲二、岡田光男、山添純二

【文教厚生常任委員会】
◎河野利英、○田村修司、近久寛、塩田智子、阿佐勝彦、藤原一正、川村洋樹

【産業建設常任委員会】
◎桒原五男、○細井英輔、中西渉、原田由一、相原一永、北川麦

【議会運営委員会】
◎相原一永、○谷田憲二、岸田益雄、河野利英、桒原五男、原田由一、細井英輔

【議会広報特別委員会】
◎岡田光男、○近久寛、中西渉、枝澤幹太、谷田憲二、北川麦

◆徳島中央広域連合議会議員（敬称略）
山添純二、阿佐勝彦、岸田益雄、岡田晋

◆阿北火葬場管理組合議会議員（敬称略）
山添純二、塩田智子、福岡正、藤原一正、川村洋樹

◆阿北特別養護老人ホーム組合議会議員（敬称略）
山添純二、河野利英、近久寛、中西渉、枝澤幹太、田村修司、相原一永

◆中央広域環境施設組合議会議員（敬称略）
山添純二、桒原五男、原田由一、谷田憲二、細井英輔、岡田光男、北川麦

専決処分の承認

●報告第6号～第11号及び第13号

予算

◇令和3年度吉野川市一般会計補正予算（第13号）

「減債基金積立金」及び「環境施設整備基金積立金」を計上したことにより、3億8362万5千円を増額し、補正後の予算総額を229億6828万円とするものです。

条例

●多目的集会所条例の一部改正

老朽化した山路集会所を用途廃止するため、所要の改正を行うものです。

●過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正

租税特別措置法及び同法施行令の一部改正に伴い、引用条項にずれが生じたため、所要の改正を行うものです。

予算

◇令和4年度吉野川市一般会計補正予算（第1号）

国の経済対策として実施される「住民税非課税世帯等臨時特別給付金」及び「子育て世帯生活支援特別給付金」に要する費用として、2億1458万6千円を増額し、補正後の予算総額を192億8358万6千円とするものです。

◇令和4年度吉野川市一般会計補正予算（第2号）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、「感染症対策・妊婦応援臨時給付金事業」「公園設備等整備事業」「修学旅行取消料支援事業」のほか「新型コロナウイルスワクチン追加接種事業（4回目）」「子宮頸がんワクチン接種費用助成事業」などに必要な費用を計上したことにより、1億8253万4千円を増額し、補正後の予算総額を194億6612万円とするものです。

●財産の処分

地元自治会から、新たに集会所施設を建築することに併せて、既存集会所の除却を行う旨の提案があったことから、用途廃止を行う山路集会所を当該自治会に対し、無償で譲渡するものです。

●過疎地域持続的発展計画の変更

山川町の区域が新たに過疎地域として指定されたことに伴い、当該計画に山川町に関する内容を追加するため、計画の一部を変更するものです。